

- 理事長就任のあいさつ1
- 2009 年定時総会2-3
- 2008 年洋書輸入統計〔前編〕4-6

理事長就任のあいさつ

この度の理事改選にあたり、マーク・グレシャム理事長の後任として理事長を拝命いたしましたユサコ株式会社の山川でございます。

この多難な時代を考え理事長をお引き受けすることに躊躇がありましたが、長年に亘りお世話になったJAIPへの恩返しとして理事長をお引き受けいたしました。皆様のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

私がJAIPとお付き合い頂きまして50年が過ぎておりますが、過去からの歴史を見つめながら新理事長としての挨拶を述べさせていただきます。

JAIPは発足当初から丸善株式会社を軸に、書籍の卸と小売を中心とした護送船団方式で運営されてまいりました。従いまして、どちらかと言えばスポーツやレクリエーションを通じて和を保ち、仲間同士仲良く協会を盛り立てていくという、内向的、仲よしクラブ的な性格であったように思います。一方で、JAIPは業界の地位を高めるための活動を盛んにするべきであるとの意見があったことも事実です。私は、双方の考え方を尊重しつつ、外に対してもっと開かれた協会でありたいと願っています。具体的には関係官庁や図書館団体に対してもっとJAIPの活動を知らしめ業界の発展につなげていきたいと願っています。

次に、このインターネット時代における洋書の輸入販売を活性化するためのビジネスモデルを皆で研究していきたいと思っています。それには次代を担う若い人達の創意・協力が欠かせません。幸いにしてJAIPはレクリエーション活動を通じたJAIPホームページの運用を通じて若い世代との活動の接点があります。これらの機会を通じて協会の活性化を計りたいと思っています。



今年の年次総会において新田理事のご発言にありましたように、私達は明治時代から欧米を中心とした海外から書籍を輸入することによって、我が国の文化、科学技術の発展に多大な功績を残してきました。このことに誇りを持ち、自信を持って内外に対して我々の存在と功績をPRしていく必要があると思います。

以上述べましたことは、現時点での総論の域を脱しておりませんが、今後関係する皆様方をはじめ、理事各位のご意見をお伺いしながら各論に入っていきたいと存じます。なお各理事の担当業務と各委員会の人事については今しばらくご猶予をお願い致します。

最後になりましたが、過去4年間にわたり多忙な時間を割いて理事長として協会活動にご尽力頂きましたマーク・グレシャム前理事長、ならびに2年間の任期を全うされました各理事の皆様にご改めて謝意を述べさせていただきます。

2009 年定時総会

2009 年度定時総会は 5 月 22 日(金)午後 4 時 30 分より国際文化会館（東京都港区）にて開催された。

〔出席状況〕出席 28 社

委任状 22 社

計 50 社

正会員 57 社に対して上記のとおり過半数の出席を得たので、協定会款第 5 章第 31 条の規定に基づき本総会は成立した。

辻総務委員（O.U.P.）の司会・進行により開会、正田事務局長より総会出席状況（上記）および会員動向が報告された。

会員動向：退会は洋販、医学書院、太陽図書貿易、トップパントラベル、大竹書店の 5 社。入会はアユソフト、テイラー＆フランシスの 2 社

グレシャム理事長（UPS）の開会の挨拶の後、理事会及び各委員会の 2008 年度の活動内容、2009 年の活動予定が報告された。

理事会活動報告（中林副理事長／日賀）

業界を取り巻く金融・経済情勢、協会の社会的な立場などの前置の後、理事会の報告があった。

1. 事務所の移転

事務所経費の軽減のため事務所を UPS 内に移転した。

2. 理事定員

洋販倒産のため理事の欠員があったが残り半年あまりなので補充はしないこととした。

3. 入・退会の承認

先ほど報告のあった入退会計 7 社の承認を行った。

4. 予算審議

総務委員会案に対し以下を修正した。

- ・収入の部：事業収入；ダイレクトリー広告料を 900,000 から 1,000,000 に増額
- ・支出の部：セミナー等開催費を 300,000 から 200,000 に減額
- ・同 同好会費を 300,000 から 200,000 に減額
- ・同 懇親会費を 450,000 から 650,000 に増額
- ・同 新規に事務局運営費を新設し ¥180,000
- ・（¥15,000/月）を割り当てる

委員会活動報告（各委員長）

【総務委員会】2008 年度予算の実績検証を定期的に行った。詳細は別途決算報告の中で報告する。

また理事会案件に関しては委員会での討議の上で委員長会議、理事会に報告した。

主な討議案件は理事任期制に対する考え方、協会の活動方針など。また総務委員会としての SIG の一環として総務担当者会議を発足するにあたり、事前にアンケート調査を実施したが回答は少なかった。

しかしながらこのアンケートの結果を基に本年度の実施に向けた討議を行って行く予定。

また本年度も引き続き予算の実績検証、理事会提起案件の討議とフィードバックを行うを予定。

【会報・広報委員会】会報は今年 8 月号で通巻 500 号を迎える。ここに向けた企画を検討した。これまで会報に携わってこられた方々に集まって頂き座談会を開く。

また長い間に色々な変化があったが、会報の発行を今年から変則的な年 6 回発行にした。感想をお寄せ頂きたい。また広報部分では実現していない部分が有るが、先日行ったアンケートを基に早い時期に実施したい。

【事業委員会】TIBF バーゲンは 2008 年 7 月 10 日（木）～7 月 13 日（日）の 4 日間、東京ビッグサイトで行われた 15 回東京国際ブックフェア会場で開催。昨年より 1 社増の 17 社が参加。フェアのブース出展社増により、ワゴン台数が 80 台から 60 台に縮小される中、売上は ¥16,621,383 で対前年比 82.06%、実売冊数は 19,740 冊に対し 18,490 冊前年比 93.66%だった。

また第 6 回洋書新本セールは 2009 年 3 月 14 日（土）～3 月 22 日（日）の 9 日間、三省堂書店神保町本店 8 階催事場に於いて会員 10 社の参加で洋書バーゲンを行った。売上は ¥1,112,661 で前回秋に行ったセール時に比べ 58.85%だった。洋販の倒産と出展社減、並びに各社の在庫抑制によるタイトルの重複などで出品タイトル数、ワゴン数の減少による影響が原因と考えられる。今年も 2009 年 7 月 9 日（木）～7 月 12 日（日）の 4 日間、東京ビッグサイトに於ける TIBF にて洋書バーゲンフェアを開催予定。他のバーゲンに付いては事業委員会を開催し検討する。

【ホームページ・ダイレクトリー委員会】当委員会の大きな柱はダイレクトリーの発行とホームページの運用がある。

ダイレクトリー 2008 は 1500 部作成し、支出は約 50

万、広告・有料頒布で110万の収入があり当初の予算を大きく上回った。広告勧誘に努力された山川理事の協力のおかげと感謝している。

ホームページに関してはコンテンツ集めに苦勞しているが、独自に収集し、会報にも提供している。

経費に関しては当初協会独自のサーバを設置する予定だったがセキュリティ、運用面での煩雑さがあり、費用もかかるのでレンタルサーバに変更した。それにより経費は年10万程度に圧縮された。

2009年度に関しては、ダイレクトリーはすでに発行済み。今回も120万程度の収入確定。協会の財政が苦しい中で活動に役立ててほしい。マンネリ化しているとの声もあるが、今年版は和英のインデックス、業態以下も英文化し、海外での配布に対応した。

専攻協などの国内イベントに限らず、FBFなどでも配布する。ホームページのコンテンツについては重ねて皆さんのご協力をお願いする。

【文化厚生委員会】年初の新年賀詞交歓会に始まり、総会懇親会、サマーパーティーと麻雀、ゴルフ、ボーリングと遊びばかりだが、会を通して皆さんの親睦を図って、その中から仕事の繋がり、コミュニケーションが潤滑に行くことが我々の希望。

昨年度とあまり変わらない行事しか無いが時間の許す限り多数の参加をお願いして、この一年有効な時間を過ごして頂きたい。

議案審議【議長:グレシャム理事長】

【2008年度決算報告】宮川総務委員長の内容説明の後、唐澤監事（ゲーテ書房）及び菅原監事（南江堂）より監査報告があり、採決の結果2008年度決算報告は承認された。

ダイレクトリーの会員への配布部数が多すぎるとする会員があり再検討するよう指摘があった。担当委員長、山川理事の説明があり、今回は事前に希望部数を取ることとした。

【2009年度予算案】宮川総務委員長の内容説明の後、採決の結果2009年度予算は可決、承認された。

役員選挙

最初に菅野選挙管理委員長から委員の紹介があった。

委員長：菅野 孝雄【株極東書店】

委員：青柳三樹男【株南江堂】

伊藤 道一【株イタリア書房】

奥村 尚史【センゲージラーニング株】

木ノ下信二【海外新聞普及株】

藤野 寿也【ワイリー・ジャパン】

村上 正樹【株マイブックサービス】

+事務局

続いて開票結果が発表された。

カッコ内は協会代表者（敬称略）

【理事】 当選 U P S 社（Mark Gresham）

丸善株（藤村裕二）

ユサコ株（山川隆司）

日本出版貿易株（中林三十三）

株雄松堂書店（新田満夫）

株東亜ブック（鶴 三郎）

次点 株絵本の家（小松崎 敬子）

【監事】 当選 株南江堂

株極東書店

次点 日本出版貿易株

以上ですすべての議事を終了し、新田理事の挨拶を以て2009年度定時総会を閉会した。 以上

委員会報告 <文化厚生委員会>

第133回 72会ゴルフコンペ

<成績表>	グロス	ハンデ	ネット
優勝 西山久吉（西山洋書）	87	15.6	71.4
2位 鶴 三郎（東亜ブック）	98	25.2	72.8
3位 辻 洋（オックスフォード）	105	31.2	73.8
4位 西山幸児（西山洋書）	80	6.0	74.0
5位 小野壽勇（小野包装）	91	16.8	74.2
6位 柳 忠士（ワタナベ流通）	100	24.0	76.0

2009年5月30日（土）曇り

会 場：桃里カントリー倶楽部（栃木県）

参加者：8名（5社）

競 技：18ホール ストロークプレー 新ベリアによる

7位 鶴 竜次（東亜ブック）	99	21.6	77.4
8位 小野一佳（小野包装）	113	33.6	79.4
ベスグロ：西山幸児（西山洋書）	80	(OUT 39 IN 41)	
ドラコン：西山幸児（西山洋書）	×	2	
ニアピン：小野一佳（小野包装）	柳 忠士（ワタナベ流通）		

次回は2009年12月高根CC（埼玉県）で開催いたします。

2008 年(平成 20 年) 1 月～12 月の洋書輸入・輸出統計(後編)

荒 木 亮 一

◆『会報 2008 年 5 月号、通巻 489 号 (Vol. 42 No.5)』にて「マイクロフィルム」の報告を終了することとした。繰り返しになるが、日本貿易統計(財務省)の分類番号"37.05"《写真用のプレート及びフィルム(露光し、かつ、現像したものとし、映画用フィルムを除く。)》は 3 品目に細分され、[マイクロフィルム] が分類されていたが、昨年 2 品目に改定されて、①オフセット用のもの、②その他のものの 2 種類のみとなり、「マイクロフィルム」は②に統合されたので数値的な重要度が低下したと思われるので報告を終了する次第である。

参考：新しい細分番号は 3705.90.000 である。因に、当初は“マイクロフィルム・マイクロフィッシュ・スライド等を含む(映画用を除く)”であったが、1988 年に初めて「マイクロフィルム」が分類され、『1989 年 3 月号、通巻 263 号 (Vol. 23 No. 3)』の P. 6 (表 12) から昨年まで、20 年の歴史を刻んだ。

★品目の分類番号等は、『貿易統計ホームページ』閲覧の際の参考までに加えた。

4. "CD-ROM" の輸入通関統計

表4 2001年～2008年の推移 (単位 百万円)

品名/年	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	前年比
CD-ROM (1)	53,252	44,424	39,231	37,078	34,397	39,206	～	～	NA
CD-ROM (2)	13,078	16,073	17,836	23,263	28,766	31,412	～	～	NA
計	66,330	60,497	57,067	60,341	63,163	70,618	～	～	NA
*光学媒体	～	～	～	～	～	～	115,413	96,179	82%

☆ 2006 まで《レコード、テープその他の記録用の媒体》、第 85.24 類の品目に“レーザー読み出しシステム用のディスク”が分類され、【CD-ROM】として捉えてきたが、2007 年の改定で、第 85.24 類全体が削除され、第 85.23 類《ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置、スマートカードその他の媒体(記録してあるかないかを問わず、ディスク製造用の原盤及びマスターを含むものとし、第 37 類の物品を除く。》の 1 分類である【光学媒体】に統合された。

過去の実績をベースにしたエスティメイトでは、【光学媒体】のうち、今までに捉えてきた【CD-ROM】の比率は約 60 %～70 %であろう。2008 年も 58 ケ国(前年度は 60 ケ国)から輸入があり、昨年同様台湾がトップで

26.7 %、アメリカから 22.9 %、シンガポールから 13.5 %で、この 3 ケ国のみで百億円台(11 桁)の輸入額を示している。4 位のドイツは 7.8 %、韓国 5.5 %、その他の国々からも数パーセントの輸入があった。仕入先から推量すると、音楽の CD などのパーセンテージが高そうである。

5. その他の国からの輸入通関統計

表5 輸入通関額11位～30位 (単位 百万円)

国 名	2008年1～12月の輸入額			2007年実績 書籍+雑誌	2008年 前年比	2007年 総合順位	2008年 総合順位
	書籍	新聞・雑誌	合計				
主要10ヶ国の合計	29,623	12,930	42,553	48,627	88%	(1～9.11)	(1～10) (表3-a参照)
イタリ	235	202	437	649	67%	10	11
タイ	268	23	291	442	66%	12	12
台湾	234	18	252	160	158%	15	13
スイス	182	29	211	254	83%	13	14
マレーシア	204	0	204	164	124%	14	15
カナダ	103	11	114	47	243%	21	16
ベルギー	39	30	69	68	101%	19	17
ロシア	65	3	68	112	61%	16	18
スペイン	53	5	58	73	79%	18	19
スウェーデン	47	6	53	29	183%	25	20
オーストリア	13	16	29	86	34%	17	21
オーストラリア	16	8	24	55	44%	20	22
インド	19	3	22	29	76%	23	23
インドネシア	17	0	17	7	243%	24	24
フィンランド	13	0	13	10	130%	29	25
ポーランド	11	2	13	9	144%	26	26
*アラブ首長国連邦	12	0	12	5	240%	～	27
デンマーク	11	1	12	42	29%	22	28
*メキシコ	7	3	10	7	143%	～	29
*スロバキア	9	0	9	5	180%	～	30
小計 (1)	1,558	360	1,918	2,253	85%	～	～
その他の国々	48	10	58	56	104%	～	～
小計 (2)	1,606	370	1,976	2,309	86%	～	～
合計	31,229	13,300	44,529	50,936	87%	～	～

☆輸入額の比率で見ると、主要 10 カ国の合計が 95.5 %で前年度と同じ、11 位～30 位 20 ケ国の合計が 4.3 %である(前年度 4.4 %)。その他の約 25 カ国の合計は 2 %弱と少ない。遡って 20 年前、1988 年の記録から主要 6 カ国のリストと 7 位以下の 4 カ国を合計して見ると、上位 10 カ国の合計比率は 96 %と現在と大差がなく、輸入量の多い約 10 数カ国との交流の重要性がつづいていることが分かった。2004 年にニューカレドニアが 27 位に躍り出たので報告に取りあげたが、今回は“アラブ首長国連邦”が 27 位である。“The United Arab Emirates”は、アラビア半島東部にある、もと英国の保護下にあった 7 首長国から成る連邦で、1961 年に 6 国で結成され 1972 年にさらに 1 国が加盟した。構成国はペルシャ湾南岸の“アブダビ (Abu-Dhabi)、アジュマーン (Ajman)、ドバイ (Dubai)、など”で、人口約 2.4 百万、面積 77,700 km²と記してあるが、輸入された品目は事典と書籍類のみで雑誌は含まれない。

6. 洋書関連品目輸入額統計

表6 関連品目の輸入額内訳表（単位 百万円）

品 目		2007 輸入価格	2008 輸入価格	前年比	1999 輸入価格	過去10年間 の成長度
幼児用の絵本及び習画本		5,066	3,881	77%	2,387	163%
楽 譜		852	642	75%	734	87%
地図・ 海図 など	地球儀・天体儀	502	454	90%	115	395%
	製本したもの	57	51	89%	92	55%
	その他のもの	736	720	98%	336	214%
	小 計	1,295	1,225	95%	543	226%
葉書、印刷したカードなど		1,766	1,792	101%	1,295	138%
カレンダー	紙製又は板紙製	2,638	2,714	103%	1,680	162%
	その他のもの	120	94	78%	98	96%
	小 計	2,758	2,808	102%	1,778	158%
その他の 印刷物	広告・商業用カタログなど	9,952	10,233	103%	4,575	224%
	写真	2,017	1,988	99%	716	278%
	絵画・デザインなど	2,108	14,71	70%	2,639	56%
	その他のもの	17,725	16,687	94%	21,939	76%
	小 計	31,802	30,379	96%	29,869	102%
郵便切手・収入印紙など		12,802	15,839	124%	287	5,519%
デカルコマニア		1,032	935	91%	703	133%
設 計 図		78	52	67%	888	6%
合 計		57,451	57,553	100%	38,484	150%

☆ 2008 年度は前年度と多少様相が変わり、【幼児用の絵本】、【地図・海図・地球儀】の伸びが止まり、【広告・商業用カタログ】、【カレンダー】、【葉書・カード】が 1 %～3 %、【郵便切手・収入印紙など】が 2 桁の伸びである。この表に示す品目は全体として前年度並みとなった。

昨年のレポートで、海外の国際展示会で営業マンが経験したドイツ地球儀メーカーとの興味深い交渉について紙面をいただいたが、【地球儀など】の前年度の大幅ジャンプの反動か、2008 年は一休みである。【郵便切手・収入印紙など】は前年度の倍増以上の伸びがつづいている。昨年の繰り返しになるが、この品目には《郵便切手、収入印紙その他これらに類する物品（発行国＜額面で流通する国を含む。＞で通用するもので使用してないものに限る。）、これらを紙に印刷した物品、紙幣、銀行券及び小切手帳並びに株券、債券その他これらに類する有価証券》が含まれている。昨年からの世界的経済危機の最中に、これの意味するものは何であろうか？

7. 参考資料（輸出通関統計）～Ⅰ

表7 2007 年 vs. 2008 年輸出統計表（単位 百万円）

品 目		2007 輸出価格	2008 輸出価格	前年比	2008 構成比
書籍 及び それに 類する もの	単一シートのもの	852	594	70%	4%
	辞典及び事典	92	36	39%	0%
	その他のもの	10,663	10,053	94%	64%
	幼児用絵本	224	133	59%	1%
	小 計 (1)	11,831	10,816	91%	69%
楽譜 地図・海図	楽譜	121	154	127%	1%
	地図・海図	62	56	90%	0%
	小 計 (2)	183	210	115%	1%
新聞・雑誌	週に4回以上発行するもの	30	28	93%	0%
	その他の定期刊行物	4,780	4,689	98%	30%
	小 計 (3)	4,810	4,717	98%	30%
合計 (1)+(3)		16,641	15,533	93%	99%
合計 (1)+(2)+(3)		16,824	15,743	94%	100%

☆ 2005 年、2006 年と伸びを示してきた輸出だが、流石に 2008 年は景気を反映した数値になった。楽譜だけが 2007 年につづいて繁栄である。【単一シート】の輸出先は 39 ケ国（前年度 42 ケ国）、インドネシアが最高で 23 %、次がケニアに 13 %、香港 10 %、前回につづきオマーン (Oman)、アフリカ方面では、ウガンダ (Uganda)、マダガスカル (Madagascar)、ジンバブエ (Zimbabwe)、マラウイ (Malawi、アフリカ東南部の国) などがあり興味深い。【辞典】は 11 ケ国へ（前年度 15 ケ国）。【書籍類】は 106 ケ国（前年度 108 ケ国）へ。小国の中には、ジブチ (the Republic of Djibouti、アフリカ北東部 Aden 湾に臨む小共和国、1977 年独立、人口 18 万、面積 23,000 km²)、ベニン (Benin、アフリカ西部 Guinea 湾に臨む共和国、もと French West Africa の一部であったが、フランス共同体内の共和国を経て、1960 年ダオメール共和国として独立、1975 年改称、人口 3.29 百万、面積 112,639 km²) などが名を列ねた。【絵本】が昨年同様 10 ケ国（前年度 11 ケ国）へ。香港が最高で 70 %である。【新聞・雑誌】の《週 4 回以上》は 7 ケ国（前年度 9 ケ国）へ。韓国が最高の 60 %、アメリカへの輸出はなかった。《その他の定期刊行物》は 31 ケ国（前年度 41 ケ国）と前々年度並みで、香港が最大で 25 %、韓国へ 18 %、アメリカへ 16 %となっている。【楽譜】は 20 カ国へ、【地図・地球儀】などは合計 25 カ国への輸出が記録されている。

8. 参考資料（輸出通関統計）～Ⅱ

表8 10年間の輸出一覧表（単位 百万円）

暦年	書籍・辞書・絵本			雑誌・新聞			計		
	価額	前年比	指数	価額	前年比	指数	価額	前年比	指数
1999	15,280	88%	100	4,528	100%	100	19,808	91%	100
2000	14,378	94%	94	4,404	97%	97	18,782	95%	95
2001	13,848	96%	91	4,302	98%	95	18,150	97%	92
2002	13,449	97%	88	4,311	100%	95	17,760	98%	90
2003	12,799	95%	84	4,283	99%	95	17,082	96%	86
2004	11,330	89%	74	4,492	105%	99	15,822	93%	80
2005	10,342	91%	68	4,587	102%	101	14,929	94%	75
2006	11,159	98%	73	4,580	102%	101	15,739	105%	79
2007	11,831	106%	77	4,810	105%	106	16,641	106%	84
2008	10,816	91%	71	4,717	98%	104	15,533	93%	78

☆過去 10 年間の輸出額の推移を、前年比と、10 年前 (1998 年) を 100 とした指数で示した。

9. 輸入：輸出の比率対照表

表9 書籍類と雑誌類の〔輸入額 vs. 輸出額〕の歴史

分類	1985	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
輸入	45%	76%	76%	77%	77%	77%	77%	75%	74%
輸出	55%	24%	24%	23%	23%	23%	23%	25%	26%

☆ 1985 年を、輸入と輸出が逆転した歴史的な年として表に残してある。因に、2000 年以降の輸入：輸出は概ね 3：1 で推移している。

10. 為替相場の動向と輸入額への影響度

表10 為替相場の動向と影響

通貨	2005年の 年間平均 為替相場	2006年の 年間平均 為替相場	2007年の 年間平均 為替相場	2008年の 年間平均 為替相場	前年比 〔(+)は円高 (-)は円安〕	決済通貨の 推定使用率	2008年度の (vs. 2007) 推定影響度
US\$	¥110.21	¥117.37	¥118.84	¥104.55	12.0%	71%	-2.0%
Stg.£	¥200.27	¥218.43	¥239.80	¥196.49	18.1%	2%	3.3%
EURO	¥132.92	¥147.64	¥162.74	¥153.93	5.4%	1%	-7.8%
CAN\$	¥91.05	¥104.18	¥111.54	¥99.52	10.8%	1%	-3.1%
S.Fr.	¥88.43	¥93.79	¥99.03	¥96.82	2.2%	1%	-10.6%
Others	~~	~~	~~	~~	~~	1%	0.0%
Jpn.¥	~~	~~	~~	~~	~~	23%	0.0%
加重平均	¥120.56	¥129.04	¥132.07	¥116.67	-11.7%	100%	-2.3%

☆ 例年どおり、5 主要通貨の月中平均値による年平均と、決済推定使用率による参考用の数値である。使用率が低いと思われる外貨については変動率を“0”と仮定した。

表11 過去10年間の推定成長率の推移

年	区分	書籍・雑誌輸入額の 前年比	主要通貨の為替相場 加重平均値前年比	円高/円安調整後の 推定成長率
1999		90.6%	15.0%	5.5%
2000		101.1%	13.5%	14.6%
2001		117.4%	-9.4%	7.9%
2002		97.9%	-6.4%	2.6%
2003		100.4%	-2.3%	-5.5%
2004		90.1%	-1.4%	-4.6%
2005		97.0%	-1.5%	-1.1%
2006		103.6%	-9.4%	-6.1%
2007		98.0%	-2.3%	-4.1%
2008		87.0%	11.7%	-2.3%

☆ 過去 10 年間の“推定成長率”（表 10 参照）の推移一覧表で、決済が毎月平均して行われたとの仮定の上に立って、ご参考用であることをご理解いただいていると思う。

世界的経済危機の原因は根深いので、回復には時間が掛かるらしい。名案よ、いづこ？ 早い回復の願いを込めて報告を終わりたい。

“The darkest hour is that before the dawn.”

(おわり)

【補遺】

財務省貿易統計閲覧室より（平成 21 年 2 月 20 日付メモ）“貿易統計システムの更改に伴い、3 月末をもって、貿易統計閲覧システム（COMETS）が廃止されることになりました。問い合わせ先は、関税局調査課統計係、☎ 351-4111（代表）、内線 2515, 2518, 2514。”という趣旨の案内があり、貿易統計ホームページの説明書が配付された。概要は次のとおり：

★《 貿易統計ホームページ 》

《 <http://www.customs.go.jp/toukei/info/index.htm> 》

【「貿易統計ホームページ」については、更なるサービスの充実のため、本年 2 月 15 日（日）より、検索ページの検索機能を強化しており、従来のシステム（CEMETS）以上に、様々な条件で検索を行うことが可能となっております。

【検索機能の強化のポイント】（説明部分は要約）

1. 貿易統計データの検索種類の追加
従来、利用可能な検索種類が普通貿易統計の 15 種類のみでしたが、検索種類を大幅に増やしたほか、新たに船舶などを追加することにより、合計 38 種類になります。
2. 品目コード、概況品コード及び国コードの複数選択による検索
従来、品目コード、国コードなどを入力する際、第 1 検索コードについては 1 つしか指定できませんでしたが、複数の指定ができるようになります。
3. 特殊貿易統計についての確報分の検索
従来、年一回、統計表一覧（ダウンロードページ）において月分の確定値データのみを公表していましたが、毎月公表するとともに、検索ページでも検索することができるようになります。】

【（ご参考）政府統計の総合窓口（e-Stat）】

《 <http://www.e-stat.go.jp/> 》

【“s-Stat”とは、政府が作成、公表する統計（Statistics）に関する幅広い分野の情報提供のワンストップサービスを実現するためのインターネット上の総合窓口（ポータルサイト）です。貿易統計のデータを含む様々な統計データを入手することが可能となっております。現在、PDF 形式（一部 CSV 形式）の統計表については、順次“e-Stat”への移行作業を行っており、3 月末までには全てのデータを閲覧することが可能になる予定です。貿易統計ホームページと併せて、“e-Stat”を利用いただきますよう、よろしくお願い致します。】

以上

医学雑誌の世界的権威



The NEW ENGLAND JOURNAL of MEDICINE

本誌は創刊 197周年を迎える、世界で高く評価されているアメリカの内科系総合医学雑誌です。毎週最新の論文を発表する一方で、急を要する重要な情報はウェブで先行発表しています。その絶大なる影響力は多方面にわたり、全世界で約 20 万人に購読されています。

「日本国内版」には目次、主要論文のアブストラクト、主要記事を簡潔にまとめた This Week in the Journal が日本語で掲載され、多忙な医師でも簡単に目を通すことができるため好評を博しています。



● 2009 年 (Vol.360-361) 年間購読料 (税込) 週刊

・個人 36,750 円 ・レジデント 24,150 円
・団体 120,750 円 ・学生 22,050 円

※レジデント・学生でのお申込みには 証明書 が必要です



サイトライセンスもごさいます。南江堂洋書部までお問い合わせください。

エルゼビア発行ジャーナル・オンラインデータベース

Journals CONSULT

エルゼビアのジャーナルに、オンラインで
フレキシブルなアクセスが可能！

Lancet, Cell などトップクラスのジャーナルを含む 2,000 誌超のデータベースの中から、購読したいジャーナルを選んで、1 つのサイトにまとめられます。

検索機能やメールアラート、履歴表示など、ユーザー志向の機能が搭載されています。

無料トライアル受付中！

そのほか、お見送りや利用可能タイトル
についてはお問い合わせください。



nk 南江堂洋書部 www.nankodo.co.jp

〒113-8410 東京都文京区本郷三丁目 42-6 TEL: 03-3811-9950 FAX: 03-3811-5031
E-mail: nkdyosho@nankodo.co.jp

海外出張・海外見本市視察

～格安航空券＋市内ホテルのお得な自由日程旅行プラン～

FRANKFURT BOOK FAIR 2009 視察のご案内

開催日程：2009年10月14日（水）～10月18日（日）

10月13日出発 航空券 ＋ ホテル手配

★HOTEL GOLDEN TULIP OFFENBACH (★★★★)

全室バスタブ付き、見本市会場までSバーンにて約25分に位置するスーパーアクラスホテル

旅行代金： 4泊6日 ￥215,000（一人部屋追加代金 ￥58,000）

★HOTEL IBIS MESSE (★★★)

見本市会場まで徒歩約10分、2006年オープンスタンダードクラスホテル

旅行代金： 4泊6日 ￥249,000（一人部屋追加代金 ￥96,000）

★HOTEL MONOPOL (★★★★)

中央駅そば、見本市会場まで徒歩約10～15分に位置するスーパーアクラスホテル

旅行代金： 4泊6日 ￥268,000（一人部屋追加代金 ￥98,000）

★HOTEL INTER-CONTINENTAL<CITY WING 宿泊> (★★★★★)

マイン川沿いに位置し、見本市会場まで徒歩圏内、中央駅にも近いデラックスクラスホテル

旅行代金： 4泊6日 ￥289,000（一人部屋追加代金 ￥126,000）

★HOTEL MOVENPICK CITY<MESSE> (★★★★)

見本市会場（4号館付近）に隣接するファーストクラスホテル

旅行代金： 4泊6日 ￥309,000（一人部屋追加代金 ￥144,000）

★HOTEL MARITIM (★★★★★)

見本市会場（正面）に隣接するデラックスクラスホテル

旅行代金： 4泊6日 ￥339,000（一人部屋追加代金 ￥160,000）

★FLEMING'S HOTEL DELUXE FRANKFURT CITY (★★★★★)

市内中心に位置し、見本市会場まで約4km、2008年にオープンしたデラックスクラスホテル

旅行代金： 5泊7日 ￥338,000（一人部屋追加代金 ￥175,000）

※上記旅行代金は2名1室利用、お一人様あたりの料金です。

ホテル確保数には限りがございます。料金及び諸条件等お早めにご相談ください。

☆弊社では下記見本市の旅行手配を毎年行っております。

LONDON BOOK FAIR (ロンドン)

FRANKFURT BOOK FAIR (フランクフルト)

PARIS BOOK FAIR (パリ)

HONG KONG BOOK FAIR (香港)

BOLOGNA CHILDRENS BOOK FAIR (ボローニャ)

BEIJING BOOK FAIR (北京)

BOOK EXPO AMERICA (ニューヨーク)

TAIPEI BOOK FAIR (台北)

お問い合わせ：株式会社ジェイワールドトラベル

JATA正会員（国土交通大臣登録旅行業第1359号）

TEL:03-3402-9955 / FAX:03-3402-9698 担当：藤代

URL:www.jw-trvl.co.jp / E-mail:tet@jw-trvl.co.jp

その他、早割り航空券やビジネス・デイスカウトの手配・国内出張なども扱っております。